

静岡新聞

ワークシート



タマシギのお父さん

浜松の水田

朝の光の中、大きな丸い目ですんぐりとした褐色の鳥が水田にたたく。ずっと脚を伸ばし立ち上がるとおなかの下から数羽の小さなひながピョコピョコと飛び出した。5月下旬、浜松市内の水田で仲間と暮らすタマシギの親子の姿が見られた。

タマシギは雄が巣作りや抱卵、子育てを担う。雄は4羽のひなにそっと寄

り添い、水田を歩きながら長いくちばしで泥の中から餌を探し、ひなに与えていた。他の鳥の鳴き声がすると短い首をすっと伸ばし周囲を警戒し、駆け足であぜ道にひなを素早く誘導した。

タマシギ科に属し、全長は約24センチ。雌の方が鮮やかで顔から胸にかけて赤褐色の羽毛に覆われる。鳥類では

雄(右)の後をついて水田をピョコピョコと歩くタマシギのひな
=5月下旬、浜松市内

珍しく「一妻多夫」の習性を持つとされる。県内では水田や湿地などに生息するが数は少ない。環境省の絶滅危惧2類に指定されている。

(2024年5月24日付)

【上の記事を読んで次の問いに答えましょう】

①写真のタマシギたちはどんなところを歩いていますか。記事中の「漢字2字」で書きましょう。()

②写真の先頭を歩くタマシギはお父さん、お母さんのどちらですか。また、そう考えた理由も書きましょう。

どちらか ()

理由 ()

③記事の□にあてはまる「見出し」を考え、10字以内で書きましょう(句読点や記号も字数に含まれます)。

				5					10

【学習のポイント】

※対象は小学校～中学校/生活、理科、総合

普段の生活の中では見ることができないような自然の様子を新聞記事で楽しみましょう。

